

～日本語ボランティア研修 2019～開かれた地域社会をめざして～

第2回 お話を聞く会

「外国籍の子どもが教室に来た時の
受け入れ、支援を考える」



講師：加藤玲子（一宮市国際交流協会「日本語ひろばジュニア」代表）

堀ゆき子（東海市国際交流協会「外国につながる子どもの学習支援教室」）

コーディネーター：松本一子（東海日本語ネットワーク）

メッセージ

愛知県は日本語指導が必要な児童生徒が全国一多く、学校だけでなく、地域の日本語教室でも学ぶ機会を求めている子どもがたくさんいます。実際に子どもを受け入れている教室の活動を報告してもらい、ある日突然、子どもが日本語教室に来た時の受け入れ方やさまざまな支援方法を一緒に考えたいと思います。

日 時：2019年5月11日（土）

午後1時30分～午後3時00分

場 所：名古屋国際センター 3階 第2研修室

対 象：日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員：50名

参 加 費：東海日本語ネットワーク会員 無料 / 一般 500円

申し込み：不要

質問受付：講師へのご質問は、一ヶ月前までに下記 URL からお送りください。
時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。

<http://tnnjp.com/form01.html>

問 合 せ 先：名古屋国際センター交流協力課

TEL 052-581-5689 FAX 052-581-5629



《次回予告》 交流会 6月8日（土）午後2時10分～午後4時00分
「どうする？ 私たちの日本語教室」

★「東海日本語ネットワーク（TNN）」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業は TNN が、名古屋市の指定管理を受けている NIC との共催で行っています。★TNNでは、昨年度に続き、名古屋国際センター（NIC）の共催を得て、一般の方々にも参加していただける「日本語ボランティア研修 2018 開かれた地域社会をめざして」を開催します。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思ひます。★研修会は、8月と、12月に開催される「日本語ボランティアシンポジウム」とその準備の11月を除き、毎月行います。